

おもしろ

文字作成：通所利用 佐々木勝子

2月入所行事 豆まき大会



2/10(水)入所行事「豆まき大会」を開催しました。利用者様一人一人が紅白の玉を持ち、鬼に変装した職員に力強く玉を投げ「こんちきしょう」「あっちさいげ」などの言葉がチラホラ... 鬼たちが堪忍したのか退散！皆さん手を上げ喜ばれ、楽しい時間となりました。

入所2階介護員 芦野真央

発行日：令和3年2月28日 第86号

発行者：医療法人聖仁会 介護老人保健施設ジョイウェルス桔梗
〒041-0801 函館市桔梗町557番地
TEL 0138-46-8881 FAX 0138-46-8880 広報委員会



2F入所初詣

鈴を大きく振り、かしわ手を打ち、深々と頭を下げ心の中でお祈りする利用者様。何をお願いしたのか聞いても「内緒」の一言でした。
入所2階介護員 芦野真央



3Fしゅりえーしょん

お正月「福笑い・かるた遊び」をしました。福笑いでは、完成品を見て吹き出してしまう利用者様が多く見られ、かるた遊びでは、見えない火花が、見え隠れしていましたが、終始笑いが絶えず、楽しい時間を過ごされていました。
入所3階介護福祉士 奥谷千佳



～2月の行事食～

2月の行事食は、「節分らしい太巻きといなり寿司」を提供しました。いろどりの良い変わり天ぷら始め、どれも見栄え良く、おいしかったとお声を頂きました。
管理栄養士 渡邊日和子



御寄贈いただき
ありがとうございました



第一生命美原営業オフィス様よりウエスの寄贈を頂きました。頂いたウエスは大切に使用させていただきます。

～デйка展示会～



毎年恒例となっ
千支の壁掛け。今年には新作
年なので、牛作りに新
チャレンジ！土台をの
間紙を貼りつけ、白と黒
り、表面は白で貼
花紙を水のり貼
います。お乳は、風
を膨ませ、そこに
色のお花紙を貼
いてから風船を割
りました。



季節の壁掛けレイアウト1.2月は、『鶴と亀』を作成。ポイントは、お花紙を細かく切って羽にしているところです。皆様、苦戦しながらも立派な鶴と亀が出来上がりました。



今回の個人製作品は「ひな人形の壁掛け」を作りました。個々に好みの着物を選び、お顔の表情もそれぞれの顔立ちに仕上がりました。



担当：通所副主任 工藤牧子

～リハビリ通信～



Let's タオル体操！



腕や背中を伸ばした状態で数十秒間同じ姿勢をキープするのは大変です。そこで、タオルを持つことにより無理なく同じ姿勢をキープできたり、凝っている場所をより気持ちよく伸ばすことができます。タオルを使うことによって体幹がしっかり固定され、からだのバランスが取りやすくなるため、自然と関節の可動域も広がるのです。



呼吸を止めずに、無理のない範囲で行いましょう。
理学療法士 植松宏樹



～広報誌をご覧の皆様へ～

当施設での新型コロナウイルス感染予防の取り組みについてご理解を賜り心より御礼申し上げます。予防対策を始めて1年弱経過する中、現在も皆様にはご不便をおかけしておりますが、万々を避けるためやむを得ずご家族様の面会や施設内入館制限などを継続しており、パソコンを使用したオンライン面会も休止している状況です。

テレビ、新聞等では北海道内、渡島松山管内での感染者情報のニュースが続いており、以前にも増して感染予防対策の徹底と継続が重要と思われ、引き続き感染防止へのご協力を頂戴したいと存じます。大切な入所通所ご利用者様の安心・安全な生活をお守りするため、施設一丸となり対策を継続して参りますので何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。なお、高齢者施設職員を対象としたPCR検査が2月より始まり、当施設は全職員陰性の結果を得ておりますことをご報告申し上げます。

介護老人保健施設 ジョイウェルス桔梗

【編集後記】

雪が少なかった昨冬に比べ、この冬はそのぶんを取り返すような雪の量となり、年末から厳しいマイナス気温の日が続きました。その上、一向に収まる気配の見られない新型コロナウイルス感染と、私たちの生活は今とても不安定な状態におかれています。ワクチンの接種で予防対策がしっかりとでき治療薬品の開発が進めば少しは安心な生活を取り戻すことができるでしょうか。そんな昨今ではありますが今回の広報誌でもまた、利用者皆様の明るい表情と日常のお姿をお届けします。ご意見やご要望等ございましたらご遠慮なく施設までお寄せください。また、医療法人 聖仁会ホームページでも 広報誌「おもしろい」をご覧ください！（<http://www.seijinkai-mori.jp/>）

広報係 事務部 村上浩規

